UMECO イベントのお知らせ

申込み・問合せ
TEL：0465-24-6611　FAX：0465-24-6633
MAIL：odawara@umeco.info

掲載物・発行物の内容、文章、画像等の無断転載及び無断転用は固く禁じます。利用や引用をご検討の際は、UMECOまでお問い合わせください。

＊新型コロナウイルス等の影響により、イベントの延期・中止もございます。詳しくは、UMECOまでお問い合わせください。
（この予定は9月20日現在）

★アクティブサロン★

【UMECO活動エリア】

10月８日(日)　10：30～14：30
「小さなアロマストーン作り」
共催：おだわられもんラボ

11月５日(日)　10：00～15：00
「ミサンガを作る体験工作」
共催：NPO法人日本ゆたかなまちづくり研究会

★ＵＭＥＣＯ企画展★

【多目的コーナー】

10月6日(金)～20日(金)「小田原支援学校作品展」
共催：神奈川県立小田原支援学校
（10月13日(金)～20日(金)はホワイエで実施）

10月13日(金)～19日(木)「第15回鉄道資料展」
共催：小田原鉄道歴史研究会

10月21日(土)～11月9日(木)「バリアフリー絵画展」
共催：風の会

11月10日(金)～11月24日(金)「DV防止啓発パネル展」
共催：人権・男女共同参画課

11月27日(月)～12月10日(日)「デコパージュ＆シャドーボックス展」
共催：デコパージュ･アート

【ホワイエ】

10月23日(月)～29日(日)「秋のピンクリボンフェスティバル」
共催：ピンクリボンぷらすODAWARA女性のがんを考える会

11月1日(水)～11月15日(水)「小田原が生んだ偉人 北条秀司」
共催：一般社団法人日本ゆたかなまちづくり研究会

11月27日(月)～30日(木)　「UMECO祭り団体紹介ポスター展」
おだわら市民交流センターUMECO

ＵＭＥＣＯカレンダー

10月　会議室4月分の抽選、3月分まで随時予約。活動エリア1月分まで随時予約。

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

11月　会議室5月分の抽選、4月分まで随時予約。活動エリア2月分まで随時予約。

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 休館日
- ＦＭおだわら放送(10:15～) 周波数87.9MHz
- おもちゃ病院 (10:00～11:30)
- アクティブサロン
- UMECO祭り

★会議室の抽選・予約について★
【抽選スケジュール】抽選申込：1日～20日、抽選：21日
確定処理：21日～25日（当選しても確定処理をしない場合は当選取消となります。）

おだわら市民交流センターＵＭＥＣＯ
〒250-0011小田原市栄町1－1－27
TEL　0465-24-6611
HP　http://umeco.info/
Facebook　https://www.facebook.com/umeco.odawara/
Mail　odawara@umeco.info

情報紙「ＵＭＥＣＯだより」№48
発　行　おだわら市民交流センターＵＭＥＣＯ
発行日　2023年10月1日
編　集　小田原市事業協会・市民活動を支える会共同事業体

おだわら市民交流センターＵＭＥＣＯは、小田原市事業協会・市民活動を支える会共同事業体が、小田原市の指定管理者として、管理運営を行っています。

いちぜんめしや　やおき
一膳飯屋 八起
おだわら市民交流センターUMECO隣
0465－20－3406
11:00～22:30（定休日月曜日）
★お食事から宴会までご予算ご相談ください

minaka
ミナカ小田原
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-1-15
ショップ、施設の詳しい情報はこちら！
【https://www.minaka-odawara.jp/】

今月の花言葉

キンモクセイ
「謙虚・謙遜」「気高い人」

小さなオレンジ色の花を咲かせる常緑樹です。遠くまで漂う甘く優しい香りが秋の訪れを感じさせてくれます。

おだわら市民交流センターUMECO情報紙

UMECOだより

2023年10・11月 No.48

「UMECO」という愛称は、小田原動物園で多くの方に長く愛された象の「ウメ子」のように、多くの方に親しまれ、足を運んでもらえるような施設になって欲しいという願いを込めています。あなた(U)と私(ME)が、あなたらしく私らしく、夢を描くこと、そして皆が、COmmunication、COllaboration、COordinationにより、つながる場を実現することを目指します。

市民活動の祭典

パフォーマンス　展示・物販

第8回 UMECO祭り

11月26日(日)
10:00～15:00

市民活動ゾーン発見!!
皆で探検！楽しもう！

スタンプラリーに挑戦！

体験・講座　ポスター展

※写真は昨年の様子です。

UMECO

市民活動団体紹介

フリースペース おれんぢせぇぶ ～あなたのいばしょ～

みなさん、はじめまして。最近、こころの病をかかえ込んでいらっしゃる方、多くないですか？ でも、何からはじめたらいいんだろう… そこで、わたしたち県西地区 ”ピアサポーター(=当事者で助け合う仲間)” は、こころの病や悩みをかかえている人の「いばしょ(=俺ん家)を守る (=セーブ)」ため、この「おれんぢせぇぶ」というフリースペースを立ち上げました。みかん(オレンジ)が名産の神奈川県西部(せいぶ)ですしね。

開催は毎月1回、主に土日に会議室を借りて行っています。

こころの病を抱えている方や関心がある方、さまざまな生きづらさを抱えている方、ご家族、ボランティア、支援者の方などを中心として毎回みなさん**思い思いにお話をしたり、個々の時間を過ごしたりされています。**

毎回参加者同士で情報交換や思いを分かち合うような場面があちこちで見受けられ、自然にお互いがサポートしあうような場になっているように思います。特に何も準備はいらないので、この時間だけでもとりあえずみんなで集まって、**お話をしたり、同じ空間を共有したりしませんか？** 同じような悩み、苦しみを分かち合って、少しでもこころが軽くなれば嬉しいです。詳しい開催案内に関しましてはSNSをご参照ください。

(文：瀬戸崇史さん)

Facebook: https://www.facebook.com/orangeseibu
X:https://twitter.com/orangeseibu

Facebook　X

今後の開催予定
○ 10月　8日(日)
○ 11月　5日(日)
時間　14：00～16：00
場所　UMECO 会議室7

国際医療福祉大学 フィールド体験学習

報告

令和5年8月2日(水)3日(木)の2日間で、国際医療福祉大学看護学科1年生がフィールド体験実習の一環として、UMECOに来館しました。UMECO職員が講師として講座を開催し、2日間で合計約80名が受講しました。

「人と人をつなげる取組みの実際」をテーマに、「市民活動(ボランティア)とはなに？」「UMECOはどんな施設？」「小田原の昔と今」について学びました。

参加した学生からは、

- **☆幅広い世代がUMECOを通じて交流していることが分かった。**
- **☆ボランティアデビューしたい。**
- **☆小田原を好きな人が市民活動やボランティアをしていることを知った。**
- **☆地域とのつながりを大切にして地域医療に将来貢献したい。**

等の感想を聞くことができました。

また、この講座をきっかけに、UMECO事業「夏休みボランティア体験学習」に参加した学生も複数いました。

※UMECOではさまざまな学校や団体を対象に、さまざまなテーマで市民活動入門講座(出張講座も含む)を行っています。ご興味のある学校や団体は、ぜひUMECOまでご連絡ください。

夏休みボランティア体験学習 ご参加ありがとうございました!

今年度も沢山の方がボランティアに参加してくれました。夏休みを通して貴重な体験ができたようです。ボランティア活動を受け入れていただきました25の市民活動団体の皆さま、ありがとうございました。

参加者の感想
（一部抜粋）　※原文のまま記載

- ★子供にたいする読みきかせで、子供目線に対する視野が広がった。子供特有の感想、反応が面白かった。
- ★道路のおそうじはいつもより回収すべきゴミがたくさんありました。
- ★多くの仲間がいたこと、同じ目的に向かって活動出来たことが有意義でした。
- ★大変な作業をすることで、このようなおいしいみかんが作られるということを知れたいい機会になりました。
- ★普段体験したことのない活動をすることができた。

おいしいみかんづくりのお手伝い

よみきかせ

団体交流会
障がいのある人への災害時支援を考えよう

報告

インクルーシブ防災 ～みんなで助かるために～

令和5年９月９日(土)にUMECO会議室１・２・３にて、団体交流会を開催しました。今回は、会場とオンラインをつなぎ、約５０名の方が参加しました。

会の前半では、行政、障がい当事者、市民活動やボランティアの団体の方々からご発表いただき、それぞれの立場からのインクルーシブ防災に関しての取り組みをうかがうことができました。

後半のグループワークでは、自分が障がい当事者なら何を協力して欲しいか、自分ならどういった協力ができるか等の意見を出しあい、この課題を解決するための良い方法はないかと、熱心な話し合いが行われました。

参加者の皆さんからは

- ★障がい当事者の方の体験、困っていることなど、とても説得力があり参考になりました。
- ★自助・共助の力を上げねばと感じた。
- ★世の中の動きを変えていく行動が大切だと再認識しました。

等、多くの感想が寄せられました。

市民活動応援補助金 リニューアル

小田原市からのお知らせ

皆さんのより活発な市民活動を応援する「市民活動応援補助金」をリニューアルします。
今年は12月ごろから募集する予定です。
市民活動団体が、他団体、地域や企業等と一緒に取り組む事業も後押しできる制度を目指しています。
詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ぜひご応募ください。

UMECO

キャッシュレス決済導入のご案内

おだわら市民交流センターUMECOの施設利用料、付帯設備利用料のお支払いに、クレジットカード・電子マネー・QRコード決済をご利用いただけます。（当面はご利用当日のお支払いのみとさせていただきます。）

ご利用にあたっての注意

- ★クレジットカード、QRコードでの決済で、手続き後に返金が生じた場合、返金までの３カ月程度かかります。
- ※決済した日であれば取り消しできる場合もあります。
- ★返金は現金のみとなります。
- ★電子マネー（nanaco、WAON、Suica等）は、決済終了後はお支払いを取り消すことはできません。
- ★利用できる決済の種類は、ホームページをご覧下さい。

Part4

2023年度連載こらむ

小田原史談会
荒河　純さん

記憶に残したい小田原の近代人④ 「五十嵐ハル」

五十嵐ハルは、現在小田原市本町の五十嵐写真館の初代です。明治11年(1878)山王原（今の小田原市東町）の半農半漁の家であった前田荘吉とハンの長女として生まれました。干支が「五黄の寅」で嫁の貰い手がないだろうと両親が心配し、何か手に職をつけるということで、明治24年(1891)に横浜市宮崎町の三田菊地郎写真館の養女となりました。

五十嵐ハル

この三田菊地郎写真館で技師として働いていた五十嵐粂吉と駆け落ち同様に結婚。独立して横浜野毛に開業しましたが火災に遭い、レンズ一本を持って避難。明治33年(1900)には小田原町幸3丁目（現在の本町4丁目）に小田原最初の写真館を開きました。しかし、小田原は未だ人通りも少なく商売にならず、当時の繁華街だった東海道（現在の御殿場線）沿いの松田町や山北町へ出向く街頭写真として営業し繁盛しました。

この頃は交通の便も悪く、夫妻は小田原－山北間を毎日毎日歩いたそうです。その後、小田原で再び写真館を開業しましたが、間もなく大正3年(1914)に夫の粂吉が亡くなります。三十六歳のハルは、残された六人（男四人、女二人）の子供の教育をしながら写真館を切り盛りしました。ハルは女性写真師とはいえ、仕事の面では夫、長男、技師を表に立て、自分は現像定着の済んだ写真の水洗など裏方の仕事に徹しました。

伊豆の生まれで写真の開祖である下岡蓮杖とハルは懇意で、蓮杖が横浜の店に行く時は必ず五十嵐家に立ち寄ったそうです。

五十嵐ハルとその息子・登は明治、大正、昭和にわたり、小田原の貴重な人物、風景、事件などを写真に収め今に伝えています。

五十嵐写真館
（関東大震災で焼失）

Flower 花ふじ
0465-32-1087
http://www.f-hanafuji.com
小田原市多古 329

一般タクシー・観光タクシー・介護福祉タクシー
0120-22-4155
24時間営業
報徳・太陽ハイヤー
小田原市浜町 1-6-8

居酒屋 潮若丸
USHIWAKAMARU
小田原市栄町1－4－4 Nakaniwaビル 2F
TEL:0465－22－8855 定休日:火曜日
営業時間 11:30～23:00(UMECOより徒歩1分)

私たちは
市民活動を
応援しています

家族葬から大型葬まで／ご法事も対応
湘和会堂小田原
家族葬式場を新設
ご安置専用個室を完備
小田原駅東口より徒歩２分
小田原市栄町 1-6-10 年中無休
365日24時間いつでも対応 0120-24-8130

前田商店
小田原
刃ひもの
小田原市早川2-4-3
0465-23-4741

街と暮らしをむすぶ。
LUSCA
ラスカ小田原
〒250-0011 小田原市栄町 1-1-9
TEL 0465-24-7111
https://www.lusca.co.jp